

目標達成計画

作成日:令和 3 年 6 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の避難計画や訓練、役割分担等は出来ているが、備品の準備が十分にできていない。また、火災だけではなく色々な災害に対応した訓練はまだ十分とは言えない。	火災や地震、水害等の色々な訓練を実施し、避難計画の見直しや備品の準備を行う。	①色々な災害を想定した苦情訓練や実際の訓練を行う。 ②備品の見直しや準備を行う ③コロナ禍も想定し、感染予防も含めた研修を行う	12ヶ月
2	10	コロナ禍で面会制限もあり、家族様と直接お会いして話す事がほとんど出来なかった。電話でのやり取りで意見や要望を尋ねるようにしているが、顔が見えず、ゆっくり話す事も難しい為、家族様が気兼ねなく気持ちを伝えておられるのか？想いを把握で出来ているのか難しい。	相手が話しやすい環境作りや関係作りを考え工夫し、少しでも意見や要望が引き出せるようにしていく。	①少しでも話しやすいよう信頼関係の構築に取り組み、利用者様の小さな気付きも家族様へ報告し、常に連絡を取っていく ②家族様が意見や要望を述べやすいようアンケートや意見箱を活用する	12ヶ月
3	2	コロナ禍の影響で、運営推進会議も資料のみの配布だけだったり直接会っての意見交換が出来ていない。また利用者様の外出もなるべく他者と接触がないようにしている為、地域の方々との交流も出来ていない。	地域との繋がりが途切れないよう、日墓の暮らしの中で外出する機会を作り、地域の方々との交流も工夫しながら続けていく。	①なるべく縁外への散歩やドライブで地域の雰囲気味わえる工夫をしていく ②コロナ終息後(予防接種後等)は、少しずつ倍部からの慰問や交流を再開出来るよう準備していく	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。